

広島・鳥取 総選挙勝利へ 年頭から小選挙区単位の演説会



広島県委員会と鳥取県委員会は「小選挙区単位の演説会を」という中央の提起を受けて、年頭早々から小選挙区単位の演説会を開いています。

広島県委員会は4日から6日にかけて6つの小選挙区で街頭演説会を開催しています。また、鳥取県委員会は、鳥取市、米子市でそれぞれ小選挙区単位の演説会を開催しました。それぞれ、大平喜信衆議院議員と各小選挙区候補が弁士にたち、「安倍内閣の打倒、野党連合政権を」「比例代表で日本共産党の議席増を」と訴えま

した。(写真は、米子での鳥取2区の演説会)

倉敷市議選15日告示 大平議員・倉林議員 党議席の値打ちを語って

党大会後最初の倉敷市議選で4名全員当選を 中国ブロックの他県からも力を集めて必勝を

全国的にも 2017 年のトップを切って 15 日告示で倉敷市議選がたたかわれます。

9日には4か所で4人の候補者が熱く政策と決意をかたりました。

さらに演説会では、倉敷・玉島では倉林明子参議院議員が、また水島・児島では大平喜信衆議院議員がそれぞれ「国政における日本共産党の役割」を語り、「国政でも市政でも日本共産党が伸びれば政治が変わる」と訴え大きな反響を呼びました。(写真は倉敷地域での演説会。左から二人目が、たぐち明子予定候補)



4月の松江・出雲市議選勝利へ・新春のつどいが意気高く



今年4月、松江市と出雲市の市議選が戦われます。1月7日と8日、それぞれ「総選挙・市議選必勝をめざす新春のつどい」が意気高く開催されました。大平喜信衆議院議員が訴えました。(写真左が松江、右が出雲)